

ヒヤリ・ハット報告書 (RA版)

部門: 製造5課

氏名: 山口 秀樹

	工場長	安全管理者	安衛事務局	部門長
	2/25 藤原	2/25 井戸本	2/25 松井	2/24 丸崎

	工場長	安衛事務局	安全管理者	部門長
回覧	10/22 藤原	10/22 松井	10/23 井戸本	10/22 丸崎

【概要】 分かる範囲で記入して下さい。

いつ	2013年 10月 3日 (木曜日) 午前・午後 7時 30分頃		
どこで	BP85巻き出し下台車とポビン台の間の通路部	どうしていた時	圧延分出し生地の幅広品(1400mm幅)のポビン約800kgをクレーンで吊っていた時
ヒヤリとした時のあらまし	吊っていた分出しポビンが落下した。		

【原因】

作業環境に問題があった	設備・機器等に問題があった	作業方法に問題があった	自分自身に問題があった
	分出しポビンのタイコにスリングが掛からない	通常使用するスリングと幅の広いスリングを繋いで分出しポビンを吊っていた	タイコにスリングが掛からない時は左記の方法で吊っていたので大丈夫と思っていた ⑥ 該当する番号を選ぶ
1 よく見え(聞こえ)なかった 2 気が付かなかった 3 忘れていた 4 知らなかった 5 深く考えなかった 6 大丈夫だと思った 7 あわてていた 8 不快なことがあった 9 疲れていた 10 無意識に手が動いた 11 やりにくかった 12 体のバランスを崩した			

①作業名 (機械・設備)	②危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	③すぐの実施した災害防止対策とリスクの見積り					④追加のリスク低減措置案と措置後のリスクの見積り					⑤措置実施日	⑥次年度以降に実施する低減措置案	⑦想定される残留リスクとその対応事例
		実施している災害防止対策	重篤度	可能性	頻度	リスク	追加のリスク低減措置案	重篤度	可能性	頻度	リスク			
クレーン使用による生地ポビン運搬作業	吊り荷落下による死亡	ナイロンスリングからワイヤースリングに変更 (2013/10/22)	3	2	2	Ⅱ (7)	①幅広専用タイコ作成 (タイコ幅を狭くし、タイコとシャフトを一体化し、ワイヤの吊り部を確保) ②専用ワイヤースリング購入 ③安全ポイントシート作成	1	1	1	Ⅰ (3)	最終完了 ポイントシート作成 (2014/2/24)	ホイスト取扱作業及びナイロンスリング交換目安ポイントシート作成 (2014/1/20作成)	クレーン搬送ルート作業 ポイントシート作成 (2014/1/20作成)

【負傷又は疾病の重篤度】 10=致命的 6=重大 3=中程度 1=軽度

【負傷又は疾病の可能性】 6=可能性が極めて高い 4=可能性が比較的高い 2=可能性がある 1=ほとんどない

【リスク発生頻度】 4=頻繁 2=時々 1=ほとんどない

【優先度】 Ⅳ(12~20)=直ちに解決すべき問題がある Ⅲ(9~11)=重大な問題がある Ⅱ(6~8)=多少問題がある Ⅰ(5以下)=必要に応じて低減措置を実施すべきリスク

※災害に至る経緯として「~なので、~して」+「~になる」と記述

【部門(担当・部門長)コメント】

【関係部門他コメント】

スリング変更等の安全対策が必要	・次回使用時に安全衛生委員会メンバーの臨時パトロールを実施しましょう(フジワ)
	・幅広固定巻き芯の新作も検討願います。(フジワ)
	・スリングの掛けしろを両端均等に確保するため、RDH巻取りSETの方法も併せて検討する必要あり(フジワ)